

## 目標達成計画

作成日: 2020年 10月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	自然災害が多発している昨今、有事を想定し、入居者の命をどう守るのか繰り返し訓練実施することが望まれる。また、入居者の円滑な避難のために、近隣住民にも協力を仰ぎ、訓練参加に期待したい。	自然災害のみならず、新型コロナウイルス感染への対策も視野に入れ、起こりうる困難を想定し、対策を考え、それを実行するための訓練を行う。	マニュアルを作成し、スタッフに周知する。	12ヶ月
2	36	夜間のみ使用するポータブルトイレについては、昼間、人目に触れないよう工夫し、羞恥心への配慮が望まれる。	ご入居者様の居室内におかれた、日中は使用しないポータブルトイレが、人目につかないようにする。	夜間のみ使用するポータブルトイレは日中テラスの外に干す。お部屋に戻すときも、大きな掛布をかぶせて目につかないようにする。	1ヶ月
3	45	新型コロナ禍の中、殆どをホーム内で過ごす入居者にとって、入浴はリラックスできる貴重な時間である。回数の見直しを含めて、入居者がほっとできる取り組みに期待したい。	シフト上、入浴を増やすことは現実的ではない。せめて入浴している間、ほっとできる浴室環境づくりに努める。	手足が冷たいご入居者様が多いので、洗い場で体を洗っている間も大きな湯桶を用いて足先をお湯で温める。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月